

全国アスベスト適正処理協議会

平成23年度事業報告

1. 総会開催

平成23年度総会

6月15日(水) 14:00~14:30

【会場】 主婦会館プラザエフ 地下2階・クラルテ

【参加者】 41名

【議事内容】

第1号議案、平成22年度事業報告について

第2号議案、平成22年度決算について

第3号議案、平成23年度事業計画(案)について

第4号議案、平成23年度予算(案)について

第5号議案、役員の変更について

2. 理事会開催

平成23年度理事会

6月15日(水) 12:30~13:45

【会場】 主婦会館プラザエフ 3F・コスモス

【参加者】 16名

【議事内容】

第1号議案、平成22年度事業報告について

第2号議案、平成22年度決算について

第3号議案、平成23年度事業計画(案)について

第4号議案、平成23年度予算(案)について

第5号議案、役員の変更について

3. 企画運営委員会開催

- ・第1回5月18日(水)、第2回8月2日(火)、第3回10月5日(水)、
第4回平成24年2月6日(月)

4. 部会長・副部会長会議開催

- ・第1回5月31日(木)、第2回6月6日(火)、第3回7月1日(金)、
第4回7月15日(金)、第5回8月8日(月)、第6回10月31日(月)

5. 震災アスベスト対策事業

①現地調査の実施

【日程】 平成 23 年 7 月 6 日（水）～8 日（金）

【訪問先】 福島・宮城・岩手

【参加者】 参加人数 7 名

【調査概要】 (1) 福島・宮城・岩手の各県庁にてヒアリングを行なった。

(2) 福島県相馬市沿岸視察・調査、仙台市内の建物被災状況調査、宮城県南三陸町、気仙沼市の状況調査を行なった。

※詳細は、提言を参照

②「東日本大震災における教訓と今後のアスベスト適正処理の提言」を平成 24 年 3 月 14 日に環境新聞社から発刊した。

※現地調査の報告をまとめるとともに、提言を加えて出版。

6. 協議会主催事業

●ガイダンス・セミナー

【日時】 平成 23 年 4 月 20 日（水）13：00～16：00

【会場】 主婦会館プラザエフ地下 2 階・クラルテ

【参加者】 89 名

【内容】 「資産除去債務ガイダンス・セミナー」

講演①「資産除去債務についての基本的な事項やポイント解説」

企業会計基準委員会主任研究員

荻原正佳氏

講演②「資産除去債務と環境報告書等への開示動向と事例」

KPMG あずさサステナビリティ(株)代表取締役社長

魚住隆太氏

講演③「資産除去債務に関する上場企業の取り組み状況」と

「資産除去債務におけるアスベスト対策費用の試算事例」

全国アスベスト適正処理協議会施工部会副部会長

小坂幸彦氏

(ヤシマ工業(株)マーケティング部長)

●公開セミナー

【日時】 平成 23 年 6 月 15 日（水）15:00～17:00

【会場】 主婦会館プラザエフ地下 2 階・クラルテ

【参加者】 54 名

講演①「東日本大震災の現地報告とアスベスト問題について」

全国アスベスト適正処理協議会調査・分析部会副部会長

(株)環境管理センター技術本部部長

豊口敏之氏

講演②「東日本大震災とアスベストー想定外では済まされない現実」

全国アスベスト適正処理協議会施工部会副部会長

ヤシマ工業(株)マーケティング部長 小坂幸彦氏
講演③「東日本大震災におけるアスベスト問題について」
中皮腫・じん肺・アスベストセンター事務局長 永倉冬史氏

7. 展示会出展

アスベスト&環境リスク対策展

【会期】 平成23年10月19日(水)～21日(金)
【会場】 東京ビックサイト・西1・2ホール
【開催規模】 52社28小間 (共同出展含む)
【主催】 東京ビックサイト
【入場者数】 63,274名 (危機管理展来場者数含む)

8. その他

- ① ASREX緊急セミナー「震災後の環境リスク対策」にコンサル部会の清水部会長がパネリストとして参加
【日時】 平成23年7月12日(火)13:30～15:30
【会場】 関西大学東京センター
- ② 「生活と環境」10月号の特集＝東日本大震災被災地の生活環境は今にて、コンサル部会の清水部会長が、「被災地におけるアスベストの実態と適正処理への提言」を執筆
- ③ 「環境新聞」10/12号・アスベスト&環境リスク対策展特集にて、コンサル部会の清水部会長による、「東日本大震災におけるアスベスト適正処理の提言」についてのインタビュー記事掲載
- ④ 「環境新聞」1/11号・新春特集号＝廃棄物・アスベスト適正処理特集にて、調査分析部会の豊口副部会長による、「被災地のアスベスト対策の現状と課題」についてのインタビュー記事掲載

9. 会員数について

- ・正会員17社、賛助会員22社 特別会員1団体
合計40社・団体 (平成24年3月31月末現在)

以上

平成23年度全国アスベスト適正処理協議会決算

自平成23年4月1日 至平成24年3月31日

収入の部

科目	予算額	決算額	差異	備考
1、会費収入				
会費	3,400,000	2,800,000	-600,000	14社×200,000円(正会員)
	1,900,000	2,000,000	100,000	20社×100,000円(賛助会員)
2、印税	50,000	0	-50,000	※返品の為
3、受取利息	1,400	866	-534	
4、前年度繰越	4,858,969	4,858,969	0	
合計	10,210,369	9,659,835	-550,534	

支出の部

科目	予算額	決算額	差異	備考
1、事務費				
交通費	100,000	38,888	61,112	講師、事務局員交通費
通信費	100,000	7,875	92,125	発送費
会議・会合費	300,000	141,570	158,430	企画運営委員会・部会長会議開催費
雑費	100,000	49,535	50,465	資料代、名刺作成等
事務局運営費	1,890,000	1,890,000	0	157,500×12ヶ月
手数料	1,050	525	525	
2、事業費				
総会経費	400,000	384,092	15,908	会場費、機材費、資料代
震災アスベスト対策事業費	3,000,000	3,386,585	-386,585	現地調査費、提言出版経費
広報・啓発活動費	1,000,000	840,000	160,000	展示会出展・パネル作成・広告出稿等
セミナー・講習会開催経費	1,200,000	218,928	981,072	資産除去ガイダンスセミナー
ホームページ制作費	1,000,000	0	1,000,000	リニューアル費
HP年間管理費	420,000	441,000	-21,000	
アンケート調査費	500,000	0	500,000	
3、予備費	199,319	0	199,319	
4、繰越		2,260,837	-2,260,837	
合計	10,210,369	9,659,835	550,534	

平成23年度全国アスベスト適正処理協議会 貸借対照表

平成24年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I、資産の部			
1. 流動資産			
現金	0		
普通貯金	2,260,837		
		2,260,837	
流動資産合計			
2. 固定資産	0		
資産合計			2,260,837
II、負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金			
流動負債合計			
負債合計			0
III、正味財産の部			
前期繰越正味財産		4,858,969	
当期正味財産増減額		-2,598,132	
正味財産合計			2,260,837
負債及び正味財産合計			2,260,837

監査報告書

全国アスベスト適正処理協議会
会長 炭谷 茂 殿

全国アスベスト適正処理協議会会則に基づき、平成 23 年度収支決算書、並びに関係書類を監査した結果、適正かつ正確に執行されていることを認めます。

平成 24 年 5 月 30 日

監事 原島 若 

全国アスベスト適正処理協議会

平成24年度事業計画（案）

1. 総会開催

平成24年度総会

6月19日（火）14:00～14:45

【会場】 主婦会館プラザエフ

2. 理事会開催

平成24年度第1回理事会

6月19日（火）12:30～13:45

【会場】 主婦会館プラザエフ

3. 企画運営委員会開催

- ・第1回4月3日、第2回5月9日、第3回8月、第4回10月、
第5回12月、第6回1月、第7回3月

4. 震災アスベスト対策事業の継続

昨年度メイン事業として行なった「震災アスベスト対策事業」を継続して行なう。

- ・再度現地調査及び自治体等へのヒアリングを行なう。
- ・提言書の普及・啓発活動及び、上記現地調査報告を兼ねたセミナー・講習会等を開催する。

5. 協議会主催事業

●公開セミナー

【日時】 6月19日（火）15:00～17:00

【会場】 主婦会館プラザエフ

●セミナー講習会開催

①10月

②12月

③24年3月

6. 展示会出展

危機管理産業展(RISCON TOKYO)2012の環境リスク対策パビリオン

【会期】 平成24年10月17日（水）～19日（金）

【会場】 東京ビックサイト・西ホール

※ 当協議会協賛予定

※ 当協議会主催のセミナー開催を主催者に依頼中

※ 実費にて会員企業のパンフ・パネル展示等実施予定

7. 優良事業者認定制度の推進

国内の認証機関と提携し、優良事業者認定制度の確立を目指す。

8. その他

優良事業者認定制度の確立と平行し、一般社団法人化移行を検討する。

以上

平成24年度全国アスベスト適正処理協議会事業予算(案)

自平成24年4月1日 至平成25年3月31日

収入の部

科 目	予算額	備 考
1、会費収入		
会費	2,800,000	14社 × 200,000円
	2,000,000	20社 × 100,000円
2、印税	10,000	
3、受取利息	100	
4、繰越金	2,260,837	
合 計	7,070,937	

支出の部

科 目	予算額	備 考
1、事務費		
事務局運営費	1,890,000	157,500 × 12ヶ月
交通費	100,000	講師等交通費
通信費	100,000	郵便発送費、電話・FAX費等
会議費	200,000	企画運営委員会・部会長会議開催費
雑費	50,000	
手数料	1,050	
2、事業費		
総会経費	400,000	会場費、機材費、資料代
震災アスベスト対策事業費	1,200,000	調査費・報告書作成費・印刷費・講演会開催費等
広報・啓発活動費	1,000,000	パンフレット制作・展示会出展・広告出稿
セミナー・講習会開催経費	500,000	公開セミナー・講習会開催経費
一般社団化申請経費	500,000	
ホームページ制作費	300,000	リニューアル費
HP年間管理費	441,000	
認定事業関連経費	300,000	
3、予備費	88,887	
合 計	7,070,937	

全国アスベスト適正処理協議会・役員(案)

会長	：	炭谷 茂	元環境事務次官・恩賜財団済生会理事長
副会長	：	飯島 孝	元環境省廃棄物・リサイクル対策部長
			(公財) 産業廃棄物処理事業振興財団専務理事
		滝澤秀次郎	元環境省環境保健部長・(社) 日本医師会事務局長
		小林悦夫	(財) ひょうご環境創造協会 顧問
		花澤義和	三協興産(株) 代表取締役
		小里洋行	ヤシマ工業(株) 代表取締役
理事	：	奥村明雄	(一財) 日本環境衛生センター 理事長
		木下正明	(一社) 日本環境衛生施設工業会 専務理事
		八木美雄	(公財) 廃棄物・3R研究財団 専務理事
		仁井正夫	(公社) 全国産業廃棄物連合会 専務理事
		馬場 寿	(公財) 日本産業廃棄物処理振興センター 理事
		佐々木五郎	(公社) 全国都市清掃会議 専務理事
		大島高志	(一社) 日本環境測定分析協会 専務理事
		石井邦夫	(株) 市川環境エンジニアリング 代表取締役
		三本 守	(株) タケエイ 代表取締役会長
		山口陽二	環境リサーチ(株) 代表取締役
		清水 博	(株) リボックス建築環境計画 代表取締役
		姉川真亮	日本開発(株) 代表取締役社長
		青木鉄雄	(株) 環境管理センター 取締役常務執行役員
		都築宗政	都築鋼産(株) 代表取締役
		井上吉一	三重中央開発(株) 専務取締役
		林 龍彦	ミヤマ(株) 取締役
		生内邦雄	(株) 東北ターボ工業 代表取締役社長
		篠原幸一	ツネイシカムテックス(株) 代表取締役
		小林知義	(社) 国土政策研究会理事・大日化成(株) 代表取締役
理事	：	小峰且也	環境新聞社 専務取締役
			(事務局長)
監事	：	原島 浩	(株) ヤシマ環境総合研究所 代表取締役
		花澤登實雄	花澤税理士事務所 所長